

- 品番 FZ404134/594SW (補修用)    FZ404034/594SW (補修用)    FZ404734/594SW (補修用)  
 FZ404234/594SW (補修用)    FZ404334/594SW (補修用)    FZ404634/594SW (補修用)  
 FZ404434/594SW (補修用)    FZ404934/594SW (補修用)    FZ404534/594SW (補修用)  
 FZ40483494SW (補修用)

・器具の取付けには電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

### 施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様へ必ずお渡しください。

## 安全に関するご注意



### 警告

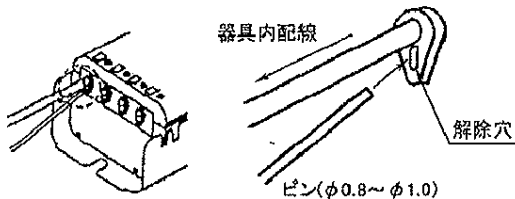
- 施工は、取扱説明書にしたがい確実にを行う。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数以外の電源で使用しない。感電・火災の原因となります。



### 注意

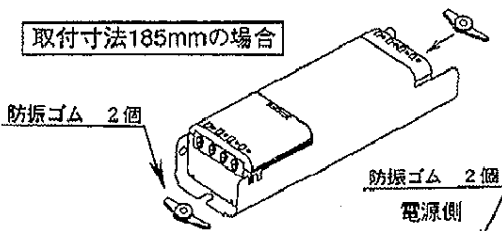
- 直射日光の当たる場所、湿気が多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 周囲温度は、5～35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。

### 各部のなまえと取付け方

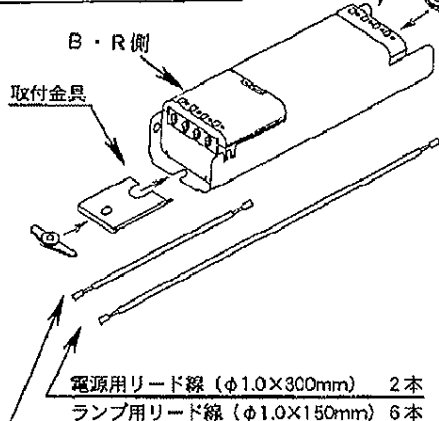


※解除は先端がフラットなピン(φ0.8～φ1.0)を解除穴から挿入し、ピンを押しながら器具配線を引き抜く。

#### 取付寸法185mmの場合



#### 取付寸法215mmの場合



#### 1. 取付前の準備確認。

- ・器具内配線を取り外す。
  - ＜解除穴のある安定器の場合＞
    - ・図示の安定器解除穴にピン(φ0.8～φ1.0)を挿入し、器具内配線を解除する。
    - 一度解除した安定器は再度使用することができません。接続が不完全となり、火災の原因となります。
  - ＜解除穴のない安定器の場合＞
    - ・器具内配線を可能な限り安定器に近いところで切断する。付属のリード線では結線ができなくなります。
- ・安定器を取り外す。
- ・安定器質量(1.4kg)に十分耐えるよう取付ビスの強度を確保する。不備があると安定器落下の原因となります。
- ・安定器取付寸法を測定する。

#### 2. 防振ゴムの取り付け。

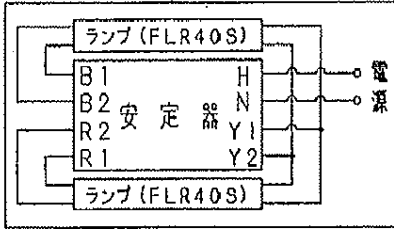
- ・安定器取付穴および取付金具取付穴に防振ゴム(2個)を取り付ける。不備があると騒音の原因となります。

取付寸法	取付金具	防振ゴム装着場所
185mmの場合	使用しない	安定器取付穴2ヶ所
215mmの場合	使用する	安定器電源側、取付金具

#### 3. リード線の接続。

- ＜器具内配線を切断した場合のみ＞
  - ・付属のリード線を差し込み穴の奥まで確実に差し込む。接続が不完全な場合、火災の原因となります。

結線図



H : 電源の高圧側  
N : 電源の低圧側

#### 4. 安定器の取り付け。

取付寸法が185mmの場合

- ・安定器を取付ビスで確実に取り付ける。  
(取付金具は不要です)

取付寸法が215mmの場合

- ・取付金具を安定器の取付金具の差し込み穴の奥まで確実に差し込む。
- ・安定器を取付ビスで確実に取り付ける。  
(電源側から固定すること)

#### 5. 安定器と器具内配線の接続。

- ・結線図通り確実に接続して絶縁処理を行う。  
接続が不完全な場合、絶縁処理が不完全な場合、火災の原因となります。